

2024年度 年末年始期間スキー場入り込み実績（～1/5）

ご施設名：斑尾高原スキー場

本 年 度			前 年 度			2018年度		
月日	曜日	実績(人)	月日	曜日	実績(人)	月日	曜日	実績(人)
12月28日	土	2,650	12月28日	木	1,604	12月28日	金	2,303
12月29日	日	2,128	12月29日	金	2,628	12月29日	土	3,280
12月30日	月	2,896	12月30日	土	2,600	12月30日	日	3,679
12月31日	火	3,188	12月31日	日	2,989	12月31日	月	4,241
1月1日	水	2,664	1月1日	月	2,485	1月1日	火	3,197
1月2日	木	2,557	1月2日	火	2,440	1月2日	水	3,483
1月3日	金	3,446	1月3日	水	2,230	1月3日	木	3,217
1月4日	土	1,974	1月4日	木	2,180	1月4日	金	3,810
1月5日	日	1,850	1月5日	金	2,243	1月5日	土	2,895
1月6日	月		1月6日	土		1月6日	日	
1月7日	火		1月7日	日		1月7日	月	
1月8日	水		1月8日	月		1月8日	火	
合計		23,353	合計		21,399	合計		30,105

今年度の特徴など、お気付きの点がございましたら些細なことでも構いませんのでご記入をお願いいたします。

前年比：115.0%（12月28日～1月3日）

【来客増の要因】ゲレンデコンディションが良好であったこと。価格に左右されない広告戦略。

【施策】リフト券売場に並ぶ必要のないダイレクトインチケットの前売販売促進および利便性向上による値上げの実施。

【客層】国内コアユーザー層、インバウンド（オーストラリア・アジア）、国内外ファミリー層。

ご施設名：戸狩温泉スキー場

本 年 度			前 年 度			2018年度		
月日	曜日	実績(人)	月日	曜日	実績(人)	月日	曜日	実績(人)
12月28日	土	1,254	12月28日	木	1,130	12月28日	金	1,304
12月29日	日	1,683	12月29日	金	1,582	12月29日	土	1,739
12月30日	月	1,782	12月30日	土	1,764	12月30日	日	2,185
12月31日	火	1,252	12月31日	日	1,288	12月31日	月	2,210
1月1日	水	1,148	1月1日	月	1,185	1月1日	火	1,812
1月2日	木	1,433	1月2日	火	1,396	1月2日	水	1,859
1月3日	金	1,749	1月3日	水	1,252	1月3日	木	1,834
1月4日	土	1,478	1月4日	木		1月4日	金	2,058
1月5日	日	1,077	1月5日	金		1月5日	土	1,531
1月6日	月		1月6日	土		1月6日	日	
1月7日	火		1月7日	日		1月7日	月	
1月8日	水		1月8日	月		1月8日	火	
合計		12,856	合計		9,597	合計		16,532

今年度の特徴など、お気付きの点がございましたら些細なことでも構いませんのでご記入をお願いいたします。

前年比：107.3%（12月28日～1月3日）

雪質よく来場数増に繋がった。

客層は国内外問わず満遍なく来場。インバウンドは東洋系多し。

令和 6 年度 年末年始(12/28～1/5) 市観光施設 利用実績

資料作成：信州いいやま観光局

【全体概況】

年末年始は9連休であったことで、来訪者(帰省者)に分散傾向が見られ、12月28日(土)は大雪警報が発令されたが、全般的に比較的穏やかな天候が続いた。29日(日)は新幹線の一部遅延が発生したが交通への大きな影響は見られなかった。

来訪者数はどの施設においても昨年並みまたは昨年を上回る人数を記録し、公共交通を利用した来訪者も増加。コロナ禍以降、全体的に国内およびインバウンド旅行者の順調な回復が見られた。

■飯山駅観光交流センター

		12/28	12/29	12/30	12/31	1/1	1/2	1/3	1/4	1/5	期間計	昨年比
正午の天気												
案内所 (来訪者数)	R6	194	187	235	134	154	235	185	174	273	1,771	112.8%
	R5	206	221	206	208	192	145	148	132	112	1,570	
パノラマテラス (売上実績)	R6											130.7%
施設全体 (売上実績)	R6											158.2%

【概況】周辺スキー場に十分な積雪があり、長期連休であったこともあり、期間を通して来訪客が増加した。インバウンドが全体の約50%となり、豪州を中心に、米国、アジア圏では台湾が増加傾向となった。国内旅行・帰省は12月30日～1月2日がピークであったが前後分散傾向であった。行先は、野沢温泉、斑尾高原をはじめ戸狩、木島平、竜王など。バス路線利用は野沢温泉/斑尾行が中心。年末は降雪の影響や帰省ラッシュで、ロータリー混雑、タクシー不足、レンタカー不足等が多少あったが、1月2日の帰省ピークの後は大きな混雑はなし。

■道の駅「花の駅 千曲川」

		12/28	12/29	12/30	12/31	1/1	1/2	1/3	1/4	1/5	期間計	昨年比
里わ、サービスカウンター (来訪者数)	R6	149	216	休業	休業	休業	休業	319	292	256	1,232	100.3%
	R5	132	227	休業	休業	休業	367	286	定休日	216	1,228	
直売所 (来訪者数)	R6	425	582	休業	休業	休業	休業	787	671	597	2,637	82.7%
	R5	485	667	休業	休業	休業	803	742	定休日	492	3,189	
モンベル (来訪者数)	R6	111	127	139	104	103	132	150	111	123	989	90.4%
施設全体 (売上実績) ※直売所、モンベル除く	R6			休業	休業	休業	休業					98.6%

【概況】来訪者数・売上は1/3の初売りがピーク。1月3日売上計(観光局分)は昨年比110%、café里わでは昨年比107%。スキー客や帰省客の動きが活発であった。12/28から1/5までの9日間トータルの推定来訪者数(レジ通過人数×3)は、14,574人/昨年比88%であった一方、売上計(観光局分)は昨年比99%とほぼ横ばいであったことは、来訪者一人当たりの平均支出が増加している傾向と考えられる。1/4と5日は、土産品の売上が伸び、café里わではバナナポート販売(土日限定)があったものの、普段の土日とそれほど動きは変わらなかった。

■いいやま湯滝温泉

		12/28	12/29	12/30	12/31	1/1	1/2	1/3	1/4	1/5	期間計	昨年比
入浴者（来訪者数）	R6	291	427	482	450	550	693	552	389	298	3,841	135.2%
	R5	78	367	514	499	260	501	402	定休日	220	2,841	
食堂（売上実績）	R6											162.5%
施設全体（売上実績）	R6											157.6%

【概況】時短営業となった大晦日を除いて大幅に来訪・売上とも増えた。年始はオープン時間を1時間遅らせたものの、2日と3日にピークを向かえた。インバウンドはコロナ禍前の同等まで回復、アフタースキー利用客は例年通り若者を中心に目立つものの、スキー以外の中高年層利用客も多い。時間帯別では16:30頃から18:00過ぎにかけてピーク、食堂もお昼にくらべ、夕食利用が多かった。施設状況について、駐車場は万全な除雪で十分なスペースを確保し、誘導係配置によりスムーズな案内を行えた。Uターンが本格化した4日から落ち着きはじめた。

■なべくら高原・森の家

		12/28	12/29	12/30	12/31	1/1	1/2	1/3	1/4	1/5	期間計	昨年比
宿泊者数	R6	33	37	53	37	37	29	31	36	23	283	110.1%
	R5	22	22	26	34	36	35	29	33	20	257	
コテージ稼働率(%)	R6	100	100	100	100	100	100	100	100	60	95	109.6%
施設全体（売上実績）	R6											120.3%

【概況】1/5を除いてコテージは100%稼働。年末年始(12/31~1/3)は10月でほぼ満室の状態であった。客層はリピーター(常連)が50%で、残りは新規とインバウンド客。新規客は比較的若年層で戸狩や野沢スキー場利用が多く目立った。インフルエンザでのキャンセルが直前で数件あったが、即日中に予約が入ったことから年末年始の宿泊需要は高く感じた。天候は1/1と1/4は晴れで他は曇りか雪。1月に入り落ち着いた日が多かったが年末(特に12/28)は大雪警報も2回出て、宿泊者がスタックする案件があった。

■高橋まゆみ人形館

		12/28	12/29	12/30	12/31	1/1	1/2	1/3	1/4	1/5	期間計	昨年比
入館者数	R6	26	休館	休館	休館	休館	休館	休館	20	10	56	127.3%
施設全体（売上実績）	R6		休館	休館	休館	休館	休館	休館				66.7%

【概況】入館者数は昨年より増加。前年比127%となった。12/28は、年末年始休暇のお客様が訪れ喫茶が賑った。1/4には 地元の家族連れがカフェを利用してくださった。期間中、インバウンド客が15名来館。全体の25%はインバウンド利用。売上は昨年比66%。今年は売店売上が少なく、オンラインストアでの壁掛カレンダー完売による注文減の影響もあり去年ほどの伸び率は無かった。